

平成30年度

新潟県優良リサイクル事業所表彰

廃棄物の発生抑制やリサイクルに
優れた成果を上げた事業所を表彰します

29年度受賞事業所

応募締切

8/24(金)
まで

県央土質改良センター共同企業体

建設発生土
の1次混合
プラント



建設工事から発生する軟弱な土砂の性状
改善を行う土質改良システムを立ち上げ。

(株) 東京ロスト
ワックス工業



製造された
鋳物

超耐熱合金の Hasteloy X スクラップ材を鋳物製品に変える技術を確立。

(株) 日立産機中条エンジニアリング

手作業による
解体・分別



情報・通信機器を解体・分別し、HDDは機密
情報を確実に破壊して、レアアースを回収。

緑水工業(株)

コンポスト
センター



下水汚泥を微生物により分解し、汚泥発酵肥料として製造・販売。肥料提供で社会貢献も。

過去の受賞例【23～29年度】

- 汚泥再資源化商品の製造
- 店頭回収・食品残さのリサイクル推進
- 蛍光灯のリサイクル
- ゼロエミッションへの取組
- 生ごみの堆肥化
- 自社内でのリサイクルループの取組 など

これまでの受賞者の取組はこちらをご覧ください↓
<http://www.pref.niigata.lg.jp/haikibutsu/1356885505525.html>

応募要領は裏面をご覧ください

平成30年度新潟県優良リサイクル事業所表彰 応募要領

1 表彰の対象となる事業所

- (1) 事業活動による廃棄物の発生抑制、再使用及び再資源化(以下「リサイクル等」という。)に積極的に取り組み、その取組が継続している。
- (2) 製造又は販売する製品について、リサイクル等の拡大が図られ、その取組が継続している。
- (3) その他新潟県内のリサイクル等の推進に寄与する事業活動を行っている。

※ 店舗における独自の取組は、店舗が表彰の対象となります。

法人が自社モデル事業として店舗で取組む場合は法人が表彰の対象となります。

2 応募資格(自薦、他薦どちらも可。)

- (1) 県内に所在する事業所であること。
- (2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第14条第5項第2号イからへまでの各規定に該当しない者であること。

3 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、裏面送付先に電子データ、又は1部郵送願います。応募用紙は下記県ホームページから入手できます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/haikibutsu/1311541310989.html>

または「新潟県 リサイクル事業所 募集」で検索。

4 応募締切日

平成30年8月24日(金)必着

5 審査

審査は新潟県環境会議廃棄物減量化・リサイクル部会において行い、「1 表彰の対象となる事業所」の(1)~(3)に掲げるいずれかの実績が概ね3年以上あるかを確認の上、次の3つの観点から総合的に判断します。併せて、いずれか1つの観点について特に秀でている事業所についても表彰の候補とします。

- (1) 取組内容に発展性があること。
- (2) 取組内容に先駆性、独創性があること。
- (3) 取組内容に外部への波及効果があること。

6 表彰

- (1) 受賞者には、賞状が贈られます。また、県のホームページに掲載するほか、県で実施する「3R推進フォーラム」等で広く県民に紹介します。
- (2) 表彰式は、「新潟県環境賞」と同時に、平成30年10月21日(日)に行う予定です。



「3R推進フォーラム」では、過去の受賞事業所の取組をブース展示にてPRします。また、29年度は、ラジオ番組で、受賞事業所から電話インタビューにより、取組をPRしていただきました。

3Rキャンペーン県民運動での様子
(平成29年11月 りゅーとびあ)

【送付・お問い合わせ先】

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

新潟県環境会議廃棄物減量化・リサイクル部会事務局 (新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課内)

担当:川内・山田 TEL:025-280-5160(直通) FAX:025-280-5740 電子メール:ngt030170@pref.niigata.lg.jp